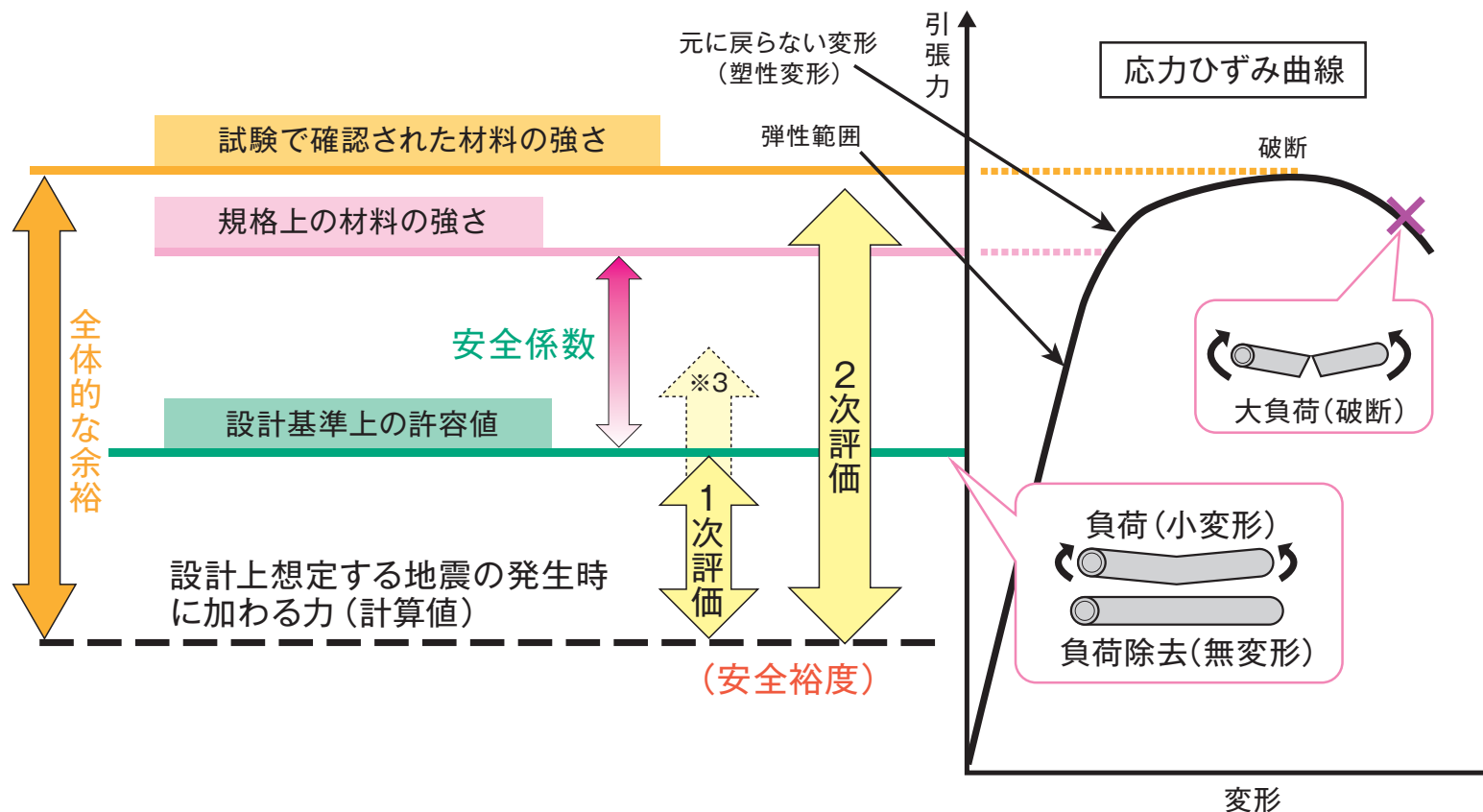


# ストレステストの概要

## 機器、配管類の構造健全性に係る安全裕度

- ・一次評価※<sup>1</sup>では、安全裕度の比較対象として規制に用いる基準上の許容値を適用
- ・二次評価※<sup>2</sup>では、構造健全性や機能が実際に失われる値を適用



※<sup>1</sup> 定期検査中で起動準備の整った原子力発電所について、安全上重要な施設・機器等が設計上の想定を超える事象に対し、どの程度の安全裕度を有するかについて評価する

※<sup>2</sup> 稼働中の発電所、一次評価の対象となった発電所も含めた全ての原子力発電所を対象に、総合的な安全評価を実施する

※<sup>3</sup> 一次評価において、構造健全性、機能の維持を技術的に示すことが可能であれば許容値を超える値も適用可とする